

# 平成30年度還元型インセンティブ予算 活用結果一覧

(単位:千円)

No.	平成28年度カイゼン				平成30年度還元型インセンティブ予算 活用結果				
	所管課	カイゼン内容	評価		所管課	活用事業概要	予算額	事業効果等	決算額
1	危機管理室	減災啓発HPを民間が運営するHP内に開設(構築費の節減)	標準	⇒	危機管理室	ひめじ防災WEBレイアウト刷新 避難所運営パンフレット作成	450	<ul style="list-style-type: none"> <li>お知らせ情報欄の拡大や画像の鮮明化を図り、住民にとって情報を把握しやすいレイアウトに刷新した。</li> <li>避難所運営に関する要点をまとめた「姫路市避難所運営のポイント」を作成し、避難所施設や市民等へ配布することで、避難所担当職員や自主防災会等、各種関係機関で避難所運営に係る要点を共有することができた。</li> </ul>	450
2	財政課	予算書・決算書の電子化	努力	⇒	管財課	歩行誘導マットの設置	730	<ul style="list-style-type: none"> <li>段差のないマットを敷設することにより、誘導ブロックのような歩みにくさやつまづきを解消し、視覚障害者だけでなく、お年寄りや幼児、車椅子利用者など、誰もが安心して歩けるユニバーサルデザインに寄与した。</li> </ul>	730
	管財課	本庁舎電気室空調機停止による電気代削減	努力						
3	情報政策室	マイナンバーカードを活用した図書館利用サービスの導入	優秀	⇒	情報政策室	AIを活用した対話型問い合わせ機能の導入 窓口改善事業支援ソフトの導入	1,617	<ul style="list-style-type: none"> <li>AIを活用した対話型問い合わせ機能(チャットボット)の導入に向けてシステムを構築中であり、令和元年度秋頃のサービス提供を目指している。(令和元年度も30年度から継続して開発中)。</li> <li>ICTを活用した業務改善を支援するツールとして、業務フロー図作成支援ソフトを活用し、業務プロセスの可視化を行った。</li> </ul>	1,586
4	住民窓口センター	番号案内表示システムに広告を募集し、同システムの更新費用を削減	努力	⇒	住民窓口センター	フロア待合用ロビーチェアの購入	290	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロビーチェアの購入により、来庁者増加時の待機場所を確保することができ、市民サービスの向上を図ることができた。</li> </ul>	251
5	市川美化センター	ごみステーション修理を直営で実施することで経費を節減	標準	⇒	市川美化センター	高圧洗浄機を導入してごみステーション等を清掃	527	<ul style="list-style-type: none"> <li>高圧洗浄機の導入により、ごみステーション等の清掃作業を効率化し、清掃作業の負担軽減を図ることができた。</li> </ul>	427
6	障害福祉課	事業者向け説明会において、配付資料を事前にHPに掲載し、各自で準備してもらうことで、準備事務を軽減	標準	⇒	障害福祉課	老眼鏡セットの購入 移動相談用パーテーションの更新	76	<ul style="list-style-type: none"> <li>老眼鏡セットを備えた窓口が増え、窓口に来られる市民の利便性が向上した。</li> <li>パーテーションを更新したことにより、移動相談に来られる市民がより安心して利用できるようになった。</li> </ul>	66
7	生活支援課	生活保護業務で利用する専門書籍をデータベース化し、業務を効率化	努力	⇒	生活支援課	相談カウンターのデスクマットの更新	180	<ul style="list-style-type: none"> <li>経年劣化により傷みが激しかったデスクマットを更新し、相談窓口の美観が向上した。</li> </ul>	175
8	こども支援課	広告料収入を活用し子育て情報冊子を市費負担なしで作成	優秀	⇒	こども支援課	すこやかセンターの子ども用備品等の更新 坊勢児童館のトイレ便器の更新 窓口に絵本ラック等の設置	984	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動遊具マットの更新等により、すこやかひろばの充実を図るとともに、講習会用の備品の充実を図り、支障なく講習会を開催することができた。</li> <li>大人用便器の新設により、施設の利用環境の改善を図った。</li> <li>相談カウンター付近に子ども向けの本棚とベンチを設置をしたことで、子連れの相談者が、子どもを気にせず相談に集中することができるようになった。</li> </ul>	924
9	保健所予防課	高齢者インフルエンザ・肺炎球菌予防接種の自己負担免除者における証明方法の追加	努力	⇒	保健所予防課	市民検診等で使用するエックス線読影装置の更新	1,513	<ul style="list-style-type: none"> <li>エックス線読影装置のパソコン等を更新し、解析作業の効率化とセキュリティの向上を図った。</li> </ul>	1,513
10	動物園	企業共催による65周年記念ポスター展の開催	努力	⇒	動物園	動物園入園者通算3,000万人突破を記念し、園内で記念イベントを開催	680	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年10月27日に通算入園者数が3,000万人に到達し、記念式典を実施するとともに、姫路城世界遺産25周年を記念して秋の動物園まつりを開催し、イベントの充実を図った。</li> </ul>	680
11	産業振興課	豊穰の国・はりま大物産展において出展料の有料化を実施	標準	⇒	産業振興課	姫路駅北にぎわい交流広場の貸出用音響システム購入	166	<ul style="list-style-type: none"> <li>初心者でも簡単に操作できる音響機器を購入し、貸し出し用備品として用意したことにより、音響機器を所有していない利用者も気軽に音楽イベントを開催することが可能となり、姫路駅北にぎわい交流広場の利用促進につながった。</li> </ul>	165

(単位:千円)

No.	平成28年度カイゼン				平成30年度還元型インセンティブ予算 活用結果				
	所管課	カイゼン内容	評価		所管課	活用事業概要	予算額	事業効果等	決算額
12	産業振興課	姫路港ふれあいフェスティバルで企業から記念品を提供してもらい、記念品代を削減	努力	⇒	産業振興課	姫路みなと祭、クルーズ船寄港等のイベント記録用映像機器、プロジェクターの購入	275	・クルーズ船入港やイベント時の記録撮影用として映像機器やプロジェクターを購入したことにより、撮影した素材を活用した姫路市のPR映像をクルーズ船寄港等の際に放映し、姫路市の情報発信に取り組んだ。	219
13	公園緑地課	取り壊しの決まった大將軍駅をNPOと共働で、経費をかけずに公開イベントを開催	努力	⇒	公園緑地課	姫路モノレール、同廃線跡、手柄山各施設等手柄山の魅力を案内できるよう姫路観光ボランティアガイドを養成	508	・平成30年度に手柄山ガイドを養成するために観光、産業遺産の専門家、先進地のガイド等を講師とした講座を開催し、平成31年4月から姫路市観光案内所を拠点としてモノレールの運行距離が1マイルだったことにちなんだ愛称「ワンマイルボーイズ」が手柄山、姫路モノレールのガイドを開始した。	498
14	公園整備課	地区公園等の整備時に、住民の意向を反映することで整備費を削減	標準	⇒	公園整備課	老朽化している公園内便所の水洗化及びバリアフリー化を実施	3,738	・老朽化した便所の外壁等の再塗装及び和式便器から洋式便器への改修を実施したことにより、公園便所的美観や利便性の向上を図ることができた。	3,535
15	河川管理課	河川ポンプ空気抜き弁の形式変更による経費削減	標準	⇒	河川管理課	排水ポンプ場周辺のフェンス修理	375	・各排水ポンプ場周辺の門扉、照明器具の修理を行い、施設周辺の安全性が確保された。	375
16	姫路駅周辺整備室	連絡デッキ等に防鳥ネットを設置し、鳩糞等の清掃費用削減	努力	⇒	姫路駅周辺整備室	床に張り付いた、ガム等の粘着物を剥がし、清掃を実施	725	・北交通広場やキャッスルビュー1階床面のガム除去及び洗浄業務を実施し、北交通広場等の衛生的環境の確保及び美観の維持に資することができた。	725
		北駅前にパフォーマンス禁止看板を設置し、巡回指導等の経費削減	標準						
17	消防局	解体予定の建物を活用し、救出訓練を実施	努力	⇒	消防局	消防音楽隊チューバ購入	680	・楽器の更新により、消防音楽隊の演奏できる音楽の幅が広がり、より一層、市民への火災予防広報を行う機会が増えた。	624
18	教育委員会総務課	高等学校における電力入れ実施により光熱水費を削減		⇒	教育委員会総務課	市立学校園に熱中症対策備品を購入	4,689 (H27カイゼン分繰越)	・市立の学校園に熱中症指数計を配備し、児童・生徒・園児の夏場の健康管理に役立てることができた。	3,811
19	学校指導課	エレベーター保守点検の契約内容見直し	努力	⇒	学校指導課	生徒の調べる力を育成するため、図書館にタブレットPCを導入	4,239	・市立高等学校の学校図書館に、タブレットPCを33台(各校11台ずつ)配備し、情報の検索やデータの処理等を行う「調べる力」の育成を図るとともに、各校に設置する専門学科やコースにおいて、グループワークやプレゼンテーションでタブレットPCを活用することにより、探究活動の充実を図ることができた。	3,402
20	文学館	ミニコミ誌を活用し募集広告を掲載(PR経費削減)	努力	⇒	水族館	子ども向けの体験型展示コーナーを設置	750	・来園者の満足度を高められるよう、本館2階に壁面パズル(アカウミガメやマダいの骨格など)を設置するとともに、新館2階ギャラリーにキッズコーナー(顔出しパネルや写真を撮れるバックパネルなど)を設置した。	750
					文学館	オリジナルしおりを作成し、文学への関心を高めるため書店等で配布	189	・オリジナルしおりを霞城館(たつの市・公益財団法人)と連携・協力して共同で作成することにより、経費の削減を図るとともに、役割分担を図りながら、両市の公共施設、書店等で広報活動を広範囲に展開することができた。	63

予算額 計	23,381	決算額 計	20,969
-------	--------	-------	--------